是沙里沙 先妻 70

茨城に障害のある人の権利条例をつくる会では、 こまでは、 できごと しれい ほしゅう します。!!

もくでき **目的**

「「障害のある人もない人も共に襲み」幸せに暮らすための茨城県づくり、桑例」が4月から始まりました。しかし、福祉サービスの、提供、労働、教育、医療、「情報提供、建物交通機関の利用、不動産、意思確認などの主な生活分野での差別を定めた「各則」が、桑例の中にありません。「各則」がないということは、主な生活分野で何が差別にあたるのか定まっていないために、「障害のある人にとっても「障害のない人にとってもルールとしてとても分かりづらいものになっています。そこで、事例をたくさん集め分類して、「桑例のガイドラインや「桑例の条文」(本文)に各則を盛り込んでもらうように茨城県等関係機関に働きかけをしていきたいと思っています。

じれいそうふほうほう 事**例送付方法**

裏面の「差別事例記入用紙」に事例を記入のうえ、郵送、ファックス、メールでお送り下さい。 ホームページにも、記入用紙がありますので、ダウンロードしてお使いください。

★お願い 事例は、最近(2、3年前まで)の事例を送ってください。

●郵送先 〒305-0005 つくば市 天久保 2-12-7 アウスレーゼ 1F

つくば自立生活センターほにゃら 生井宛

●メール ibajyourei@gmail.com

●ホームページ http://www.honyara.jp/ibakentsu/

●問い合わせ先 つくば自立生活センターほにゃら でんわ 029-859-0590 担当 生井、斉藤まで

また、10月 10日(土)には、DPI日本会議の崔 栄繁 様をお呼びして、 事例 集め 大会をイーアスつくばにて開催しますので、こちらもぜひ、ご参加ください。

みなさんの事例が必要です。ご協力をお願いします!!

茨城に 障害 のある人の権利条例をつくる会